



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月3日
東

上場会社名 株式会社 群馬銀行 上場取引所
 コード番号 8334 URL https://www.gunmabank.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 深井 彰彦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員総合企画部長(氏名) 内堀 剛夫 (TEL) 027-252-1111
 四半期報告書提出予定日 2022年2月4日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	113,437	4.7	33,212	31.5	23,417	26.8
2021年3月期第3四半期	108,319	△2.4	25,253	△17.9	18,470	△15.8

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 17,501 百万円 (△64.7%) 2021年3月期第3四半期 49,541 百万円 (51.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	55.83	—
2021年3月期第3四半期	43.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	11,074,330	557,143	5.0
2021年3月期	10,615,756	548,093	5.2

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 557,143 百万円 2021年3月期 548,093 百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
2022年3月期	—	7.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	84.2	26,000	92.6	62.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期3Q	435,888,177株	2021年3月期	435,888,177株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	22,850,274株	2021年3月期	15,548,367株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期3Q	419,468,869株	2021年3月期3Q	420,005,145株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
※ 2022年3月期 第3四半期決算 説明資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、資金運用収益(有価証券利息配当金等)が増加したことなどから前年同期比51億18百万円増加し1,134億37百万円となりました。経常費用は、その他経常費用(貸倒引当金繰入額等)が減少したことなどから前年同期比28億40百万円減少し802億25百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比79億58百万円増加し332億12百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比49億46百万円増加し234億17百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりとなりました。

総資産は期中4,585億円増加し11兆743億円となり、負債は期中4,495億円増加し10兆5,171億円となりました。また、純資産は期中90億円増加し5,571億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は期中202億円減少し5兆6,686億円となりました。有価証券は期中835億円増加し2兆4,860億円となりました。預金は期中695億円増加し7兆8,112億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年11月8日公表の数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
現金預け金	2,326,681	2,715,911
買入金銭債権	5,621	6,193
商品有価証券	823	1,089
金銭の信託	11,268	6,668
有価証券	2,402,460	2,486,021
貸出金	5,688,847	5,668,638
外国為替	14,947	12,828
リース債権及びリース投資資産	59,528	59,280
その他資産	71,348	74,198
有形固定資産	69,463	66,530
無形固定資産	9,956	9,479
退職給付に係る資産	6,631	7,705
繰延税金資産	1,571	1,408
支払承諾見返	9,632	9,179
貸倒引当金	△63,028	△50,804
資産の部合計	10,615,756	11,074,330
負債の部		
預金	7,741,661	7,811,231
譲渡性預金	167,674	202,775
コールマネー及び売渡手形	37,087	112,604
売現先勘定	4,992	2,628
債券貸借取引受入担保金	669,024	789,038
借入金	1,291,081	1,455,873
外国為替	162	384
社債	50,000	50,000
信託勘定借	8,953	11,403
その他負債	66,683	49,991
役員賞与引当金	56	40
退職給付に係る負債	368	362
役員退職慰労引当金	244	214
睡眠預金払戻損失引当金	533	404
ポイント引当金	144	152
偶発損失引当金	900	906
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	10,636	12,613
再評価に係る繰延税金負債	7,823	7,380
支払承諾	9,632	9,179
負債の部合計	10,067,663	10,517,187

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,581	29,581
利益剰余金	391,382	409,113
自己株式	△8,838	△11,310
株主資本合計	460,778	476,037
その他有価証券評価差額金	71,541	65,300
繰延ヘッジ損益	△231	△96
土地再評価差額金	13,715	13,421
為替換算調整勘定	△98	-
退職給付に係る調整累計額	2,387	2,480
その他の包括利益累計額合計	87,314	81,105
純資産の部合計	548,093	557,143
負債及び純資産の部合計	10,615,756	11,074,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日)
経常収益	108,319	113,437
資金運用収益	53,783	57,259
(うち貸出金利息)	40,572	40,051
(うち有価証券利息配当金)	12,465	15,877
信託報酬	40	38
役務取引等収益	15,643	16,369
その他業務収益	28,965	30,153
その他経常収益	9,886	9,616
経常費用	83,065	80,225
資金調達費用	1,970	1,305
(うち預金利息)	356	262
役務取引等費用	6,157	6,233
その他業務費用	22,275	23,849
営業経費	43,531	42,058
その他経常費用	9,130	6,778
経常利益	25,253	33,212
特別利益	278	2,493
固定資産処分益	4	2,493
新株予約権戻入益	274	-
特別損失	152	1,555
固定資産処分損	64	186
減損損失	87	1,369
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	25,379	34,149
法人税、住民税及び事業税	8,218	6,345
法人税等調整額	△1,309	4,386
法人税等合計	6,909	10,732
四半期純利益	18,470	23,417
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,470	23,417

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	18,470	23,417
その他の包括利益	31,071	△5,915
その他有価証券評価差額金	29,787	△6,319
繰延ヘッジ損益	108	134
為替換算調整勘定	△127	98
退職給付に係る調整額	994	92
持分法適用会社に対する持分相当額	308	78
四半期包括利益	49,541	17,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,541	17,501

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過措置に従ってしております。

なお、当第3四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第8項に従いデリバティブ取引の時価算定における時価調整手法について、市場で取引されるデリバティブ等から推計される観察可能なインプットを最大限利用する手法へと見直ししております。当該見直しは時価算定会計基準等の適用に伴うものであり、当行は、時価算定会計基準第20項また書きに定める経過措置に従い、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金およびその他の包括利益累計額に反映しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の「その他資産」が120百万円減少、「繰延税金負債」が16百万円減少、「その他負債」が66百万円減少、「利益剰余金」が38百万円減少、「繰延ヘッジ損益」が0百万円増加しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響による貸倒は、国や地方公共団体による経済対策および金融機関による資金繰り支援等により、大幅に増加する事態には至らないとの仮定のもと貸倒引当金の見積りを行っております。

ただし、感染症の収束時期は依然不透明であり、感染状況や経済活動への影響の変化によっては今後の貸倒引当金に重要な変更を及ぼす可能性があります。

なお、前連結会計年度の有価証券報告書の「重要な会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する見積りの仮定に対して重要な変更は行っておりません。

2022年3月期 第3四半期決算 説明資料

1. 損益状況

- 連結コア業務純益は、有価証券利息配当金の増加等による資金利益増加および法人役務や預かり金融資産関連の非金利業務利益増加に加え、経費の削減に努めたことから、前年同期比65億円増加の296億円となりました。
- 経常利益は、有価証券関係損益は減少したものの、与信費用や退職給付費用が減少したことから、前年同期比79億円増加の332億円となりました。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、店舗ネットワークの最適化に向けた店舗統廃合に伴う減損損失を計上する一方で、遊休施設の売却に伴う固定資産処分益を計上したことから、前年同期を49億円上回る234億円となりました。

【連結】

(単位：百万円)

		2022年3月期		2021年3月期 第3四半期	2022年3月期	
		第3四半期	前年同期比		業績予想	進捗率(%)
コア業務粗利益	1	71,524	6,336	65,187	91,000	78.5
資金利益	2	55,953	4,141	51,812	71,000	78.8
非金利業務利益	3	15,570	2,195	13,375	20,000	77.8
法人役務関連	4	2,832	1,227	1,604		
預かり金融資産関連	5	5,852	1,279	4,573		
その他(※)	6	6,886	△ 311	7,197		
経費(除く臨時処理分)	(△) 7	41,843	△ 183	42,027	55,300	75.6
コア業務純益(1-7)	8	29,680	6,520	23,160	35,700	83.1
有価証券関係損益	9	7,073	△ 3,608	10,681		
国債等債券損益	10	908	△ 1,933	2,841		
株式等関係損益	11	6,165	△ 1,675	7,840		
与信費用	(△) 12	3,977	△ 3,271	7,249		
その他	13	435	1,775	△ 1,339		
うち退職給付費用	14	133	△ 1,297	1,430		
経常利益	15	33,212	7,958	25,253	37,000	89.7
特別損益	16	937	811	125		
うち固定資産処分益	17	2,493	2,488	4		
うち減損損失	(△) 18	1,369	1,281	87		
税金等調整前四半期純利益	19	34,149	8,770	25,379		
法人税等合計	(△) 20	10,732	3,823	6,909		
四半期純利益	21	23,417	4,946	18,470		
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	22	23,417	4,946	18,470	26,000	90.0

(※) 国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

(参考)

OHR	(7/1)	23	58.5%	△ 5.9%	64.4%
ROE	(※)	24	5.6%	0.8%	4.8%

$$\text{※ ROE (年率換算)} = \frac{\text{親会社株主に帰属する四半期純利益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期	2022年3月期	
			前年同期比		業績予想	進捗率(%)
コア業務粗利益	1	66,087	4,819	61,268	84,500	78.2
資金利益	2	56,225	3,176	53,048	71,400	78.7
国内部門	3	52,491	3,140	49,350		
うち貸出金利息	4	38,665	△ 110	38,776		
うち有価証券利息配当金	5	12,858	2,576	10,281		
うち投資信託解約損益	6	1,140	△ 317	1,457		
国際部門	7	3,733	36	3,697		
非金業務利益	8	9,862	1,642	8,219	13,100	75.2
役務取引等利益	9	8,396	669	7,726	11,500	73.0
その他業務利益(※)	10	1,466	973	493	1,600	91.6
経費(除く臨時処理分) (△)	11	40,424	△ 249	40,674	53,500	75.5
人件費	12	21,455	△ 911	22,366		
物件費	13	16,646	781	15,865		
税金	14	2,322	△ 119	2,442		
コア業務純益(1-11)	15	25,662	5,068	20,594	31,000	82.7
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	16	24,522	5,386	19,136		
実質業務純益(15+19)	17	26,571	3,134	23,436		
有価証券関係損益	18	7,098	△ 3,591	10,690		
国債等債券損益	19	908	△ 1,933	2,842		
株式等関係損益	20	6,190	△ 1,658	7,848		
与信費用 (△)	21	3,309	△ 3,279	6,589	7,000	47.2
その他臨時損益	22	255	1,703	△ 1,448		
うち退職給付費用 (△)	23	133	△ 1,297	1,430		
経常利益	24	29,706	6,459	23,247	32,500	91.4
特別損益	25	937	810	126		
うち固定資産処分益	26	2,493	2,488	4		
うち減損損失 (△)	27	1,369	1,281	87		
税引前四半期純利益	28	30,644	7,270	23,373		
法人税等合計 (△)	29	9,441	3,465	5,975		
四半期(当期)純利益	30	21,203	3,805	17,398	23,000	92.1

(※) 国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

(参考1) 有価証券関係損益の状況

(単位：百万円)

		2022年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期
			前年同期比	
国債等債券損益	31	908	△ 1,933	2,842
売却益	32	4,449	1,229	3,219
償還益	33	—	△ 29	29
売却損 (△)	34	3,540	3,139	401
償還損 (△)	35	—	—	—
償却 (△)	36	—	△ 6	6
株式等関係損益	37	6,190	△ 1,658	7,848
売却益	38	8,435	△ 900	9,336
売却損 (△)	39	2,128	660	1,467
償却 (△)	40	117	97	20

(参考2) 与信費用の状況

(単位：百万円)

		2022年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期
			前年同期比	
与信費用(42+43-49) (△)	41	3,309	△ 3,279	6,589
一般貸倒引当金繰入額 (△)	42	△ 25	△ 4,767	4,742
不良債権処理額 (△)	43	3,336	1,488	1,848
貸出金償却	44	6	6	—
個別貸倒引当金繰入額	45	2,715	1,180	1,535
偶発損失引当金繰入額	46	6	15	△ 8
貸出債権売却損	47	455	425	30
保証協会責任共有制度負担金	48	152	△ 137	290
償却債権取立益	49	2	0	2

2. 主要勘定の状況

(1) 貸出金【単体】

■ 貸出金は、住宅ローンは順調に増加したものの、コロナ禍の資金需要の落ち着きなどから前年同期比447億円減少の5兆7,285億円となりました。

(単位：億円)

	2021年12月末		2021年9月末	2020年12月末
	2021年9月末比	2020年12月末比		
貸出金	57,285	△ 53	57,339	57,733
リテール貸出	46,361	△ 35	46,396	46,384
中小企業(※1)	23,083	△ 65	23,148	23,280
個人	23,277	30	23,247	23,103
うち住宅関連	22,497	35	22,462	22,322
住宅ローン	13,489	76	13,412	13,224
アパートローン	6,479	△ 15	6,494	6,479
その他	2,529	△ 25	2,555	2,618
その他貸出	10,924	△ 18	10,942	11,348
法人(※2)	8,300	96	8,203	8,145
公共	990	△ 97	1,088	1,676
海外店及び非居住者	1,633	△ 17	1,651	1,526

(注) 「中小企業(※1)」には地方公社、東京支店・大阪支店勘定を含めず、その他貸出「法人(※2)」に区分しております。

(2) 預金等【単体】

■ 預金等は、個人預金の増加を主因に前年同期比2,728億円増加の8兆551億円となりました。

(単位：億円)

	2021年12月末		2021年9月末	2020年12月末
	2021年9月末比	2020年12月末比		
預金等	80,551	929	79,622	77,822
預金	78,229	1,008	77,221	75,300
うち個人	55,530	1,022	54,507	53,787
うち法人	19,069	134	18,935	18,560
譲渡性預金	2,321	△ 79	2,400	2,521

(3) 預かり金融資産【含む、ぐんぎん証券】

■ 預かり金融資産は、投資信託やぐんぎん証券の残高が増加したことを主因に前年同期比818億円増加の9,926億円となりました。

(単位：億円)

	2021年12月末		2021年9月末	2020年12月末
	2021年9月末比	2020年12月末比		
預かり金融資産	9,926	193	9,732	9,108
個人	9,166	150	9,015	8,478
投資信託	2,625	58	2,567	2,301
公共債(国債等)	348	△ 14	363	369
生命保険	4,826	12	4,814	4,702
ぐんぎん証券(含む仲介)	1,365	94	1,270	1,104
法人等	760	43	716	630
銀行単体	145	△ 0	146	146
ぐんぎん証券(含む仲介)	614	43	570	483

(4) その他有価証券の評価損益【単体】

(単位：億円)

	2021年12月末		2020年12月末	2021年9月末	2020年12月末
	2021年9月末比	2020年12月末比			
その他有価証券	918	△ 125	53	1,043	865
株式	730	△ 103	15	833	715
債券	48	△ 16	△ 28	64	77
外国証券	49	△ 17	△ 14	66	63
投資信託 他	89	10	80	78	9

3. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：億円)

	2021年12月末		2020年12月末	2021年9月末	2020年12月末
	2021年9月末比	2020年12月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	262	△ 17	△ 18	280	281
危険債権	444	10	47	434	397
要管理債権	500	14	30	485	470
金融再生法開示債権 ①	1,207	7	58	1,200	1,149
正常債権 ②	56,755	△ 188	△ 567	56,943	57,323
総与信 (①+②)③	57,963	△ 180	△ 508	58,143	58,472
総与信残高比 (①/③)④	2.08 %	0.02 %	0.12 %	2.06 %	1.96 %

(注) 当行は、「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の計数は次のとおりであります。

(単位：億円)

金融再生法開示債権	1,034	18	77	1,015	957
総与信残高比	1.79 %	0.04 %	0.15 %	1.75 %	1.64 %

4. 国内部門利回【単体】

(四半期中利回)

(単位：%)

	2021年3月期				2022年3月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
貸出金利回	0.94	0.94	0.94	0.94	0.93	0.93	0.93
有価証券利回	1.17	0.56	0.73	0.21	1.31	0.46	0.72
預金等利回	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

5. 自己資本比率（国際統一基準）

【連結】

（単位：億円）

	2021年12月末			2021年9月末	2020年12月末
		2021年9月末比	2020年12月末比		
総自己資本比率	13.17%	△ 0.03%	0.33%	13.20%	12.84%
Tier1比率	11.99%	△ 0.04%	0.34%	12.03%	11.65%
普通株式等Tier1比率	11.99%	△ 0.04%	0.34%	12.03%	11.65%
総自己資本の額	5,704	△ 45	177	5,749	5,527
Tier1資本の額	5,192	△ 45	177	5,237	5,015
普通株式等Tier1資本の額	5,192	△ 45	177	5,237	5,015
リスク・アセットの額	43,292	△ 236	247	43,529	43,045
総所要自己資本額	3,463	△ 18	19	3,482	3,443

【単体】

（単位：億円）

	2021年12月末			2021年9月末	2020年12月末
		2021年9月末比	2020年12月末比		
総自己資本比率	12.56%	△ 0.06%	0.13%	12.62%	12.43%
Tier1比率	11.39%	△ 0.07%	0.14%	11.46%	11.25%
普通株式等Tier1比率	11.39%	△ 0.07%	0.14%	11.46%	11.25%
総自己資本の額	5,367	△ 52	81	5,420	5,285
Tier1資本の額	4,866	△ 52	81	4,919	4,784
普通株式等Tier1資本の額	4,866	△ 52	81	4,919	4,784
リスク・アセットの額	42,700	△ 226	203	42,926	42,497
総所要自己資本額	3,416	△ 18	16	3,434	3,399

（注1）総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に8%を乗じた額であります。

（注2）リスク・アセットの額のうち、信用リスクについては基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクについては粗利益配分手法により算出しております。

（注3）自己資本の構成等は当行ホームページ（<https://www.gunmabank.co.jp/ir/zaimu/zaimu3.html>）に掲示しております。

以 上